

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 28日

福島県知事 殿



提出者

住 所 福島県会津若松市門田町大字一ノ堰字村西708-9  
氏 名 株式会社東北入谷まちづくり建設  
代表取締役 小野太成  
電話番号 0242-27-1248

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社東北入谷まちづくり建設
事業場の所在地	福島県会津若松市門田町大字一ノ堰字村西708-9
事業の種類	総合建設業 土木工事業 補装工事業 建築工事業 産業廃棄物処理業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年 4月 1日より令和5年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3595.0 t	全処理委託量	195.0 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	3400.0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	195.0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: がれき類 )	
不要物等発生量	有賞物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
① 2523.69t	② 0t	③ 0t	④ 3357.31t
排出量	直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑤ 2523.69t	⑥ 2509.67t	⑦ 0t	⑪ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑧排出量	2523.69t	⑨ 0t	⑫ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	2509.67t	⑩のうち熱回収を行った量	⑬のうち熱回収認定業者 への処理委託量
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑪ 0t	⑭ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	自ら中間処理により減量した 量	⑮のうち熱回収を行う業者 への処理委託量
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑯ 0t	⑰ 14.02t
⑩全処理委託量	14.02t	⑰のうち優良認定 業者への 処理委託量	⑱ 0t
⑪優良認定業者への処理委 託量	14.02t	⑲のうち優良認定 業者への 処理委託量	⑳ 14.02t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	⑳のうち熱回収認定業者 への処理委託量	㉑ 0t
⑬熱回収認定業者への処理委 託量	0t	㉑のうち熱回収を行う業者 への処理委託量	㉒ 0t
㉑熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量	0t	㉒のうち熱回収を行う業者 への処理委託量	㉓ 0t

(第3面)

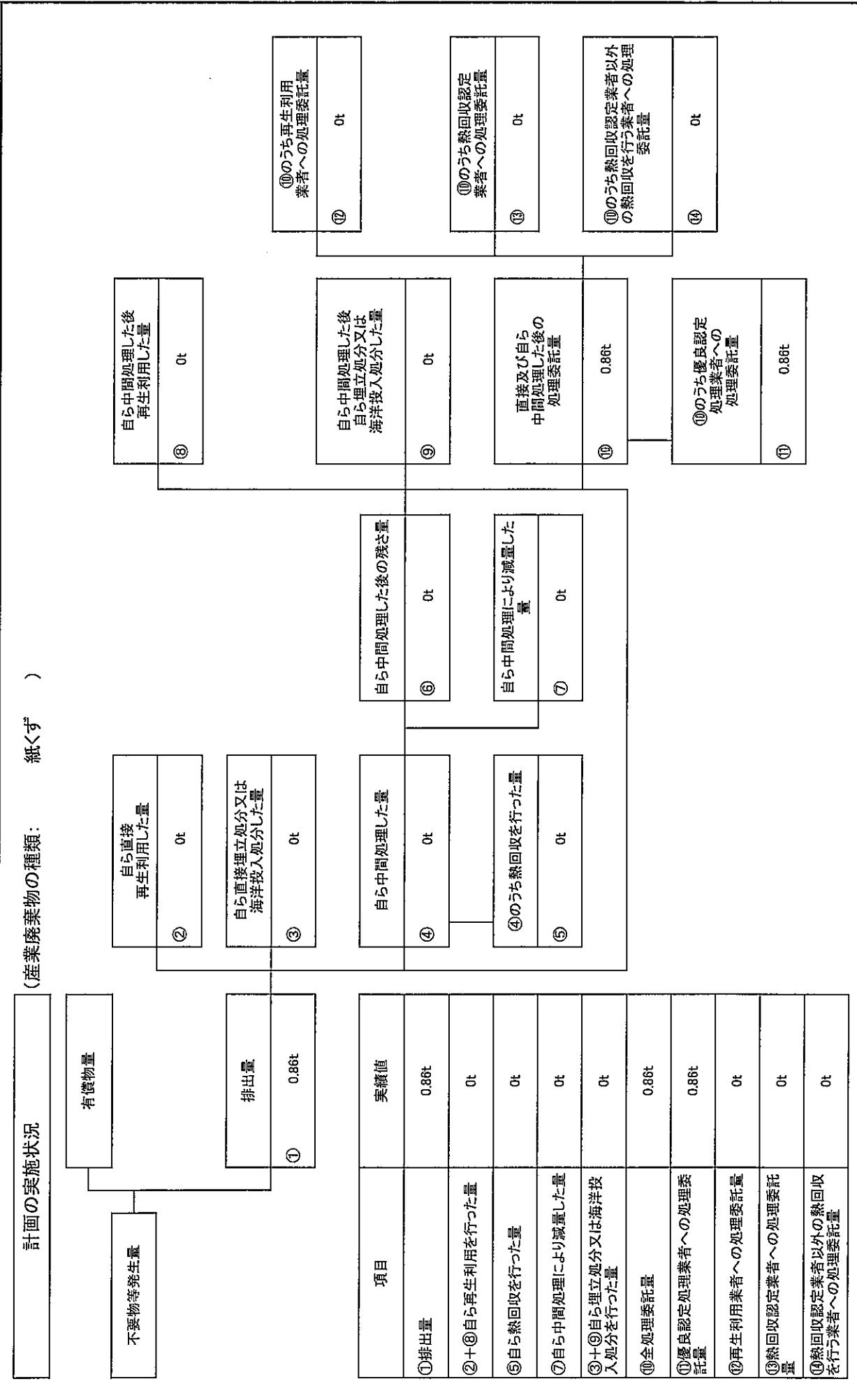
計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器類 )	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①	57.99t	② 0t	⑧ 0t
排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
④	0t	⑤ 0t	⑪ 3.83t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	57.99t	⑥ 0t	⑫ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t	⑦ 0t	⑬ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑧ 0t	⑭ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑨ 0t	⑮ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑩ 57.99t	⑯ 57.99t
⑪全処理委託量	57.99t	⑫再生利用業者への処理委託量	⑰のうち優良認定 業者への 処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託 量	54.16t	⑭熱回収認定業者への処理委託量	⑱ 54.16t
⑮熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量	0t	⑯熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 汚泥 )	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接 再生利用した量	② 0t
排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0t	④ 0t
項目	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	実績値 4.40t	⑥ 0t	⑨ 0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	⑤のうち熱回収を行った量 0t	⑩のうち熱回収認定業者への処理 委託量 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑦自ら中間処理により減量した量 0t	⑪のうち熱回収を行った量 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑧自ら中間処理により減量した量 0t	⑫のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑩全処理委託量 4.40t	⑬熱回収認定業者への処理委託 量 0t
⑪優良認定処理業者への処理委 託量	4.40t	⑫再生利用業者への処理委託量 0t	⑭熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量 0t

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック )	
不要物等発生量	有機物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
① 42.57t	② 0t	③ 0t	④ 0t
排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑤ 0t	⑥ 0t	⑦ 0t	⑧ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量
①排出量	42.57t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した 量
②+③自ら再生利用を行った量	0t	⑤ 0t	⑨ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑥のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した 量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑦ 0t	⑩ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑪ 42.57t	自ら中間処理により減量した 量
⑩全処理委託量	42.57t	⑫ 0t	自ら中間処理により減量した 量
⑪優良認定業者への処理委 託量	26.66t	⑬ 0t	自ら中間処理により減量した 量
⑫再生利用業者への処理委託量	15.91t	⑭ 0t	自ら中間処理により減量した 量
⑬熱回収認定業者への処理委 託量	0t	⑮ 0t	自ら中間処理により減量した 量
⑭熱回収認定業者以外の熱回收 を行なう業者への処理委託量	0t	⑯ 0t	自ら中間処理により減量した 量

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物 )	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
① 2.00t	② 0t	③ 0t	④ 0t
排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑤ 2.00t	⑥ 0t	⑦ 0t	⑪ 2.00t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑧排出量	2.00t	⑨ 0t	⑫ 0t
⑨自ら再生利用を行った量	0t	⑩のうち熱回収を行った量	⑬のうち熱回収認定業者への 処理委託量
⑩自ら熱回収を行った量	0t	⑪ 0t	⑭のうち熱回収を行う業者への処理 委託量
⑪自ら中間処理により減量した量	0t	⑫ 2.00t	⑮のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑬ 0t	⑯のうち優良認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量
⑬全処理委託量	2.00t	⑭ 0t	⑰ 0t
⑭優良認定処理業者への処理委 託量	0t	⑮ 0t	⑱ 0t
⑮再生利用業者への処理委託量	2.00t	⑯ 0t	⑲ 0t
⑯熱回収認定業者への処理委託 量	0t	⑰ 0t	⑳ 0t
⑰熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量	0t	⑱ 0t	㉑ 0t

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 金属くず )	
不要物等発生量	有機物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
① 排出量	② 0t	③ 0t	④ 0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	⑥ 0t	⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 0t
⑧ + ⑨ 自ら再生利用を行った量	⑩ 1.89t	⑪ 自ら中間処理により減量した量	⑫ 0t
⑫ + ⑬ 自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	⑭ 0t	⑮ 自ら中間処理により減量した量	⑯ 0t
⑯ + ⑰ 自ら中間処理した量	⑱ 0t	⑲ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑳ 0t
⑰ + ⑱ 自ら中間処理した量	⑲ 1.89t	⑳ うち再生利用 業者への処理委託量	㉑ 0.19t
⑳ + ㉑ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	㉒ 1.70t	㉓ うち熱回収認定 業者への処理委託量	㉔ 0t
㉒ + ㉔ 自ら中間処理した後 直接受けた 中間処理した量	㉕ 1.70t	㉖ うち熱回収認定 業者への処理委託量	㉗ 0t
㉕ + ㉗ 自ら中間処理した後 直接受けた 中間処理した量	㉘ 1.70t	㉙ うち優良認定 業者への 処理委託量	㉚ 0t
㉘ + ㉚ 自ら中間処理した後 直接受けた 中間処理した量	㉛ 1.70t	㉜ うち熱回収認定 業者以外の 業者への 処理委託量	㉝ 0t
㉛ + ㉝ 自ら中間処理した後 直接受けた 中間処理した量	㉞ 1.70t	㉟ うち熱回収認定 業者以外の 業者への 処理委託量	㉟ 0t



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 繊維くず )	
不要物等発生量	有機物質	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①	9.49t	② 0t	⑧ 0t
排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
③ 0t	④ 0t	⑤ 0t	⑫ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	9.49t	⑥ 0t	⑬ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t	⑦ 0t	⑭ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑧ 0t	⑮ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑨ 0t	⑯ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った量	0t	⑩ 9.49t	⑰ 9.49t
⑪全処理委託量	9.49t	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	⑫のうち熱回収認定業者以外の熱回 收を行う業者への処理委託量	⑫のうち熱回収認定業者以外の熱回 收を行う業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託 量	0t	⑬のうち熱回収認定業者への熱回 收を行う業者への処理委託量	⑬のうち熱回収認定業者への熱回 收を行う業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回 收を行う業者への処理委託量	0t		

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。